

主な修正箇所一覧

	箇所	修正後	修正前
1	目次	(1) チャットボット及びチャットによるレファレンスサービス	(1) チャットボット及びチャット等によるレファレンス
2	目次	参考資料 2 第29期東京都立図書館協議会委員名簿	参考資料 2 第28期東京都立図書館協議会委員名簿
3	p.6 6行目	(1) チャットボット及びチャットによるレファレンスサービス	(1) チャットボット及びチャット等によるレファレンス
4	p.9 15行目	なお、都立図書館では令和2年12月に、チャットボット及び有人チャットの実証実験を行った。今後は実験の結果を踏まえて、導入を検討していくことが期待される。	-
5	p.10 下から6行目	そうした取組の際、都内各地の観光案内の標識に二次元コードを付与し、 <u>ウィキペディア</u> にリンクを張ることが考えられる。	そうした取組の際、都内各地の観光案内の標識に二次元コードを付与し、 <u>図書館作成の「ウィキペディアタウン」</u> 等にリンクを張ることが考えられる。
6	p.10 脚注17	<u>ウィキペディアタウン</u> ：地域にある文化財、観光名所などの情報を掲載するために地域を探索し、 <u>図書館の地域資料を活用してウィキペディアに記録していくイベントなどを指す。</u>	<u>「ウィキペディアタウン」とは、地域にある文化財、観光名所などの情報を「ウィキペディア」に掲載したものを指す。また、情報掲載のため、地域を探索し記録していくイベント自体を指すこともある。</u>
7	p.11 6行目	<u>新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた場合においても、二次元コード、ARは非接触型のサービスであり有利な面を多く持つ。ARを用いて利用者を書架まで誘導することにより、利用者と職員の接触を低減することができる。</u>	(「ウ サービス概要」の「新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた場合においても、二次元コード、ARは非接触型のサービスであり有利な面を多く持つ。」の文章を「E 導入のメリット」の後半部分に移動し、加筆した。)
8	p.19 下から6行目	<u>島しょをはじめとした都内自治体や都立高校等に提供することが考えられる。提供する電子書籍を充実させ利用を促進することで、都内自治体や都立高校等において広く活用されることを期待したい。</u>	<u>離島をはじめとした都内自治体や都立高校に提供することが考えられる。その場合は、館外への貸出しも期待したい。</u>
9	p.20 6行目	<u>島しょをはじめとした都内自治体、都立高校等に電子書籍サービスを提供することで、</u>	<u>離島などの都内自治体、都立高校などに電子書籍サービスを提供することで、</u>
10	p.21 2行目	<u>また、意図せず日本滞在が長期化した外国人や海外留学できなくなった日本人が、日本語以外の資料を利用する機会を確保するという点においても、外国語資料の総合目録は有効である。</u>	-